

ファブフィブ

- 原題 : FabFib
- 作者 : Spartaco Albertarelli
(スパルタコ・アルベルタレリ)

ウソだらけのカードゲームです。最初のプレイヤーは山札の数字カードを3枚引き、自分だけ見て、左から大きい順に並べて3ケタの数を作り(「651」「883」など)隣のプレイヤーにその数字を宣言します、…ただしウソの数を言ってもよいのです。左隣のプレイヤーはそれがウソかホントかを判断し、ホントだと思ったら受け取ります。受け取った場合はカードを好きな枚数交換してから、左隣のプレイヤーに数字を宣言します。ただし、さっき言われた数字より大きな数字を言わなければなりません(そしてもちろん大きな数のカードを引けるとは限りません)。宣言はどんどんウソっぽくなっていきますが、数字は各5枚山札にありますので、「999」だって無いとは言いきれません。宣言を受けた左隣のプレイヤーは、ウソだと思ったらダウトを宣言します。すると手番プレイヤーとダウトを宣言したプレイヤーの2人の勝負となり、カードを公開します。数がホントだった場合ダウトを宣言したプレイヤーが負けとなり失点。数がウソだった場合数を宣言したプレイヤーが失点です。12点失ったプレイヤーは脱落となり、最後まで残ったプレイヤーが勝者です。

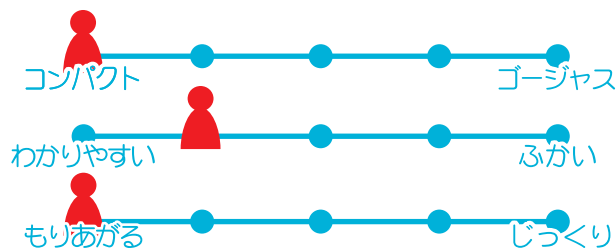
ホントだと思って受け取ったカードがとても低い数字でも、あわてた顔をしてはいけません。次はさらに大きな数字を宣言しなければいけませんので! ホントだったね、みたいな何食わぬ顔をして、手が震えないようにカードを交換し、次のプレイヤーに宣言しましょう。ホントのことを言えば安全ですが、時には堂々とハッターをかましてみましょう。



詳しいルールはこちらから
<http://www.newgamesorder.jp/games/fabfib>



アートディレクション: タンサンファブリーク



YouTube で遊び方動画公開中!

<http://www.youtube.com/watch?v=62apcBeF80I>

ファブフィブで一番注意しなければいけないのは「数字を言う順番」です! ちゃんと言える人には関係のない話ですが、つい「768」とかいつてしまう人・・・僕です(笑)。僕は毎回数字を言う時は心の中で「数字は大きい順」というように言い聞かせています。初めての人やちょっと慣れていない人の番には「数字は大きい順だよ」と毎回言ってあげるといいかもです。